

1. 新学習指導要領における情報活用能力の確実な育成について

情報活用能力の3つの観点

情報活用の実践力

情報の科学的な理解

情報社会に参画する態度

情報活用能力の育成に関する現状

- 情報活用能力を確実に身に付けることは、基礎的・基本的な知識・技能の確実な定着とそれを活用して行う言語活動の基盤となるものである。
- 情報活用能力は、ICTの操作スキルにとどまらず、情報の適切な活用や情報社会の在り方に関する知識、情報モラルなど広範な能力・態度等で構成されているとともに、広くあらゆる教科等の指導において育成することが求められている。

情報活用能力の育成に関する課題

- 教員や子どもたちがICTを学習場面で活用すること自体が、情報教育であると混同されて受け取られているのではないかとの指摘がある。
- 各教科等において、意図的・効果的な情報活用能力の育成について、一層具体・個別に示していく必要がある。
- 中学校「技術・家庭科(技術分野)」、高等学校共通教科「情報」において、情報教育の中核となる教科等としての役割を十分果たしているとは必ずしもいえない状況も一部で見られるとの指摘がある。

情報活用能力の育成のための指導の充実

- 各教科等において、情報活用能力の育成と関連させた学習指導の在り方の検討
- 「教育の情報化に関する手引」において示されている指導事例をさらにわかりやすく示し、すべての教員に対して普及啓発
- 学年ごとに数単元を抽出し、情報活用能力を育成しやすい指導事例を明示した教員向け指導資料の作成
- 子どもたち向けに、各教科等の学習活動における情報活用の場面と身に付けるべき情報活用能力を意識することができるような教材の開発

情報活用能力の育成のための指導体制等の整備・充実

- 指導者養成研修や子どもたちの情報活用能力の育成に必要なICT環境や指導体制に関する研修の充実
- 教員養成学部や教職課程、免許状更新講習等において、子どもたちの情報活用能力の育成に関する内容の充実
- 教員や子どもたちが必要な時にいつでもICTを使える学習環境の整備と、ICT支援員等の配備のさらなる推進
- 子どもたちがデジタル教材に確実にアクセスできるように、組織的に良質なデジタル教材を収集し、その情報の提供の普及

情報モラル教育の重要性

- 情報化の光と影の影響の両面を十分理解した上で、情報モラル教育に取り組むことが重要
- 道徳の時間や各教科等での指導を通して、情報を活用する場面での基本的な考え方や態度を育成することが重要

2. 21世紀にふさわしい学びに向けた展望について

一斉授業に加えて、子どもたちが1人1台の情報端末を活用した、個に応じた学び及び協働的な学びの実現

目指すべき情報活用能力

- 情報活用能力と各教科等の目標や内容との関連等、中学校「技術・家庭科(技術分野)」、高等学校共通教科「情報」の教育内容等も含めて、情報活用能力の育成や評価の在り方についての課題を整理し、継続的に検討

情報活用能力を支えるICTの基本的な操作スキル習得などのための望ましい教育課程等

- ICTの基礎的な操作スキルの習得と、学習活動においてICTを道具として活用する基礎的な学習体験のための時間を確保することを検討
- 情報活用能力を育成するための教育課程の在り方については、これまでのように各教科等の中で育成することが望ましいとする意見や新たに教科の創設が必要であるという意見があり、概ね、教科内容の改善、教科内容への位置づけの改善、小・中学校における新しい領域の創設、もしくは教科の創設の4つの方策が考えられる。そこで、各教科等との関係や実現の可能性等を含め、今後の在り方等を検討 → [研究開発学校等の活用](#)
- 情報活用能力の育成に資する学習活動をすべての学校で充実させるための基礎的な教材として、例えば、1人1台の情報端末において動作するデジタル版「情報活用ノート(仮称)」の開発の検討

教育の情報化を推進する基盤の確保

- 教育情報ナショナルセンター(NICER)に係る教育情報データベースを、平成23年度以降に民間団体等で活用可能とすることや、教育の情報化に関する総合的、継続的な調査研究及び推進を行う基盤の確保

情報モラル教育の在り方等

- 子どもたちを取り巻く学習活動や生活の変化に対応し、より各学校の実態や子どもたちの発達段階に応じた情報モラル教育の在り方や進め方の検討
- 情報社会の進展を踏まえ、子どもたちの発達段階に応じた情報セキュリティに関する日常的な指導の在り方について検討

情報活用能力に関する実態調査

- 情報モラルを含めた情報活用能力の育成の現状及び課題を把握し、今後の情報活用能力の育成のための教育内容の検討に資することができるように、実態調査の在り方について検討

3. 研究開発学校等における実証研究について

研究開発学校等の活用

- 小・中・高等学校を通して、情報活用能力の育成について一貫性を持った教育課程の編成及びその評価に関して継続的な実証研究の実施
- ICT環境や指導体制の充実した学校で、情報活用能力の今後の在り方や、必要とされる具体的な教育内容、その指導方法等についての検証